

# 出水市行政改革推進委員会

## 第 1 回 会 議

### (第一部会)

令和 3 年 8 月 2 3 日 (月) 午後 6 時 3 0 分

出水市役所 3 0 1 会議室

## 会 次 第

1 開 会

2 委嘱状交付

3 市長あいさつ

4 委員紹介

5 委員長選出

6 議 事

行政評価の外部評価について

外部評価施策の説明（担当課へのヒアリング）

7 閉 会

# 1 行政改革推進委員会について

## (1) 概要

社会経済情勢の変化に対応した簡素にして効率的な市政の実現を推進するため、出水市が行う行政改革の推進並びにこれに関連する事項を調整・審議する附属機関。

平成18年の市町村合併時から設置されており、平成30年度からは行政評価市民委員会※と統合。

### ※ 行政評価市民委員会

市民の視点からの評価を行うことにより、行政評価の客観性及び透明性を高め、もって公平・公正な行政サービスを推進するために設置された附属機関。

平成24年度から設置（事務事業評価自体は平成21年度から実施）されており、委員数は6名（学識経験者2名、団体代表3名、公募1名）。

## (2) 今後の取組について

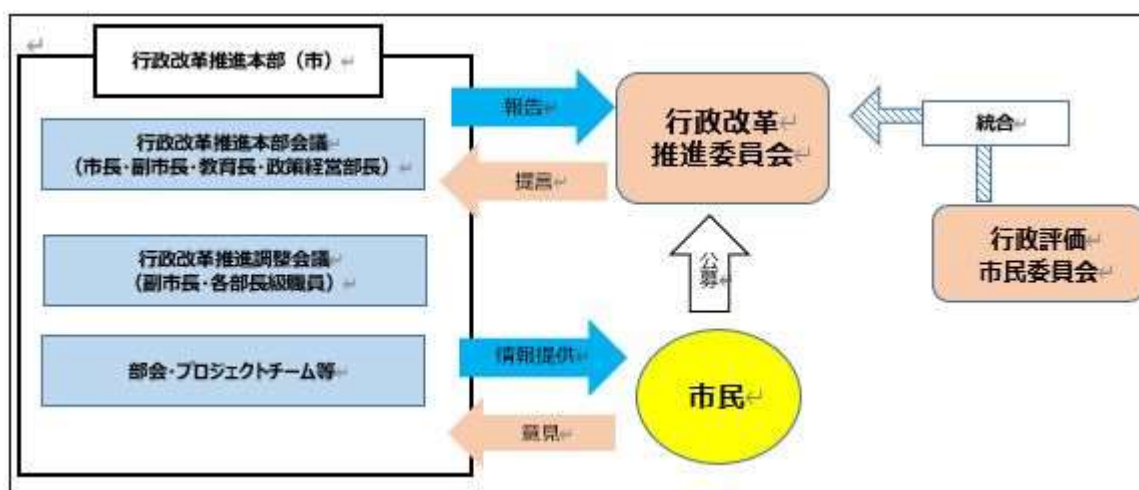
ア 第四次行政改革大綱策定（第三次行政改革大綱は令和4年度まで）

イ 定数適正化及び組織機構改革の取り組み方針

ウ 公の施設改革の取り組み方針（公共施設マネジメント）

エ 行政評価 等

上記事項に対し、提言を行っていただきます。



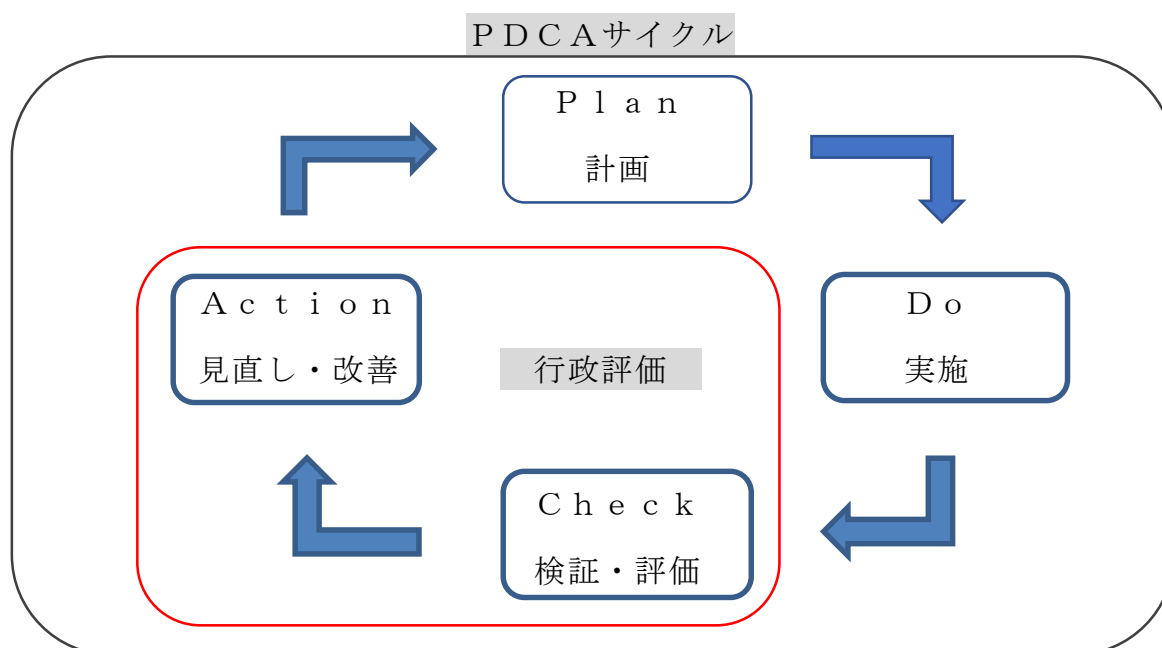
## (3) 委員名簿

選出区分	推薦団体名	氏名	部会
公募市民	公募	たなか しゅういち 田中 秀一	第一部会
学識経験者	鹿児島大学法文学部	はやしだ よしえ 林田 吉恵	第一部会
	企業誘致アドバイザー	さいしょ あつし 税所 篤	第二部会
	社会保険労務士	たしろ ゆきお 田代 幸雄	第一部会
	出水市金融クラブ	うちの ともあき 内野 朋昭	第二部会
各種団体等 を代表する 者	鹿児島いずみ農業協同組合	まつぎき ゆうじ 松崎 裕治	第一部会
	出水商工会議所	にしの まさのり 西野 正憲	第一部会
	出水市自治会連合会	きりの けんいち 桐野 憲一	第一部会
	連合鹿児島北薩地域協議会	みうら たつお 三浦 辰男	第二部会
	さつま出水青年会議所	はたなか そういちろう 畠中 宗一郎	第二部会
	出水市女性団体連絡協議会	やの ミツ 矢野 ミツ	第二部会

## 2 行政評価の外部評価について

### (1) 行政評価とは

行政の各分野で行われている各事務事業について、有効性、効率性、妥当性などの多角的な観点から評価を行い、「P l a n（計画）→D o（実施）→C h e c k（検証・評価）→A c t i o n（見直し・改善）と循環するP D C Aサイクルの中で、各事務事業の進捗状況や成果などの現状を認識し、明らかになった成果や課題等を次の計画や予算編成等に反映させるもので、行政の仕事を見直し改善していく取り組みのことです。



(2) 本市における行政評価

ア 第三次出水市行政改革大綱（平成30年4月公表）※別紙資料3

行政評価の取組みは大綱の柱の1つとして掲げられています。

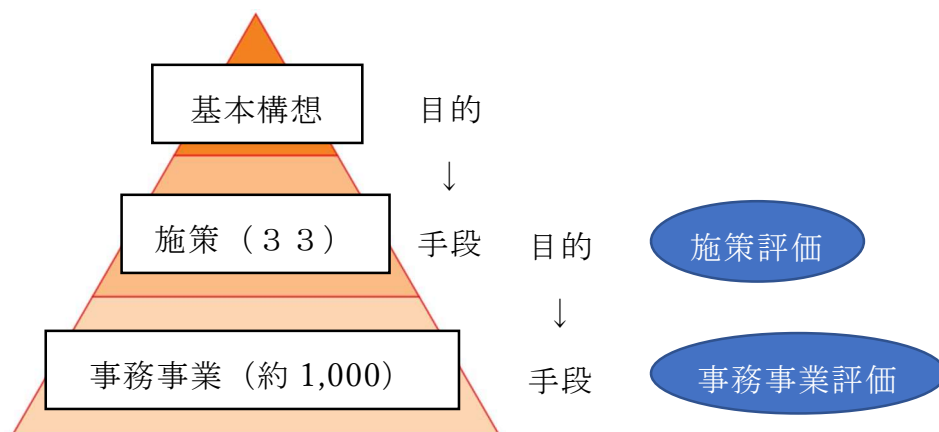
### 大綱の柱

1 市民視点の行政運営と健全な財政運営の両立（行政評価）

2 職員・組織・仕事の質の向上による組織の総合力向上（組織評価）

改革の目指すところは、市民の福祉増進と、職員にとって働きがいのある職場の構築です。

行政評価は、最上位計画である「出水市総合計画」の政策体系を基本に、「施策評価」と「事務事業評価」の二階建てで実施すること及び外部評価委員会を開催することが定められています。



### 二階建ての行政評価を実施

Point

行政経営を進める上で、最上位計画である総合計画の政策体系を基本に、

- 1 施策評価 … 政策レベルの評価
- 2 事務事業評価 … 事務事業レベルの評価

を実施し、政策と事務事業の関係性を明確に位置付けます。

	実施事項	対象
施策評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 政策・施策目的の数値化（将来ビジョンの明確化）</li> <li>○ 事務事業の優先順位の決定</li> <li>○ 住民意識調査の分析</li> <li>○ 社会指標、統計データ指標分析</li> </ul>	<p><b>外部説明重視</b></p> <p>住民向け 議会説明等</p>
事務事業評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 成果指標とコストによる現状分析</li> <li>○ 業務の自主改善</li> <li>○ 予算編成への活用</li> </ul>	<p><b>内部管理重視</b></p> <p>職員向け</p>

イ 第二次出水市総合計画の施策体系



ウ 外部評価について

第三次出水市行政改革大綱に規定

**行政改革推進委員会**

**イ 外部評価委員会の開催**

評価の客観性、信頼性、公平性確保の観点から、市民代表で構成する外部評価委員会を開催し、委員からの意見を評価に反映します。

(3) 今年度の外部評価について

33施策のうち、特に改善が必要と考えられる施策を選定し、改善の方向性についてご意見をいただきたい。

ご意見を踏まえ、事務事業を見直しを行う。

(4) 行政評価の流れ

事務事業評価	3月～6月
施策評価1（現状分析・課題認識）	7月
外部評価	8月～9月
事務事業見直し	8月～9月
施策評価2（今後の方向性）	9月～10月
最終評価	10月
次年度予算編成	11月～



## (5) 各施策の評価点

## 施策評価1（現状分析・課題把握）による各施策の評価

基本方針		施策		評価点
1	人と自然が将来にわたって共生するまちづくり	1	自然環境の保全、自然との共生	△0.25
		2	上水道の充実	0
		3	下水道等の整備・充実、生活排水処理対策の推進	△1
		4	環境衛生・環境美化の推進	△0.5
2	都市基盤が整った機能性の高い快適なまちづくり	1	計画的な土地利用	0
		2	道路・港湾・交通ネットワークの充実	0
		3	河川・海岸等の保全・整備	0
		4	公園・緑地の充実	1
		5	市街地・宅地・住宅の充実	0.67
		6	総合的な危機管理・防災力の充実	0
		7	消防・救急体制の充実	1
		8	生活安全対策の充実	0.29
3	子どもから高齢者まで健やかに暮らせる支え合いのまちづくり	1	健康づくり対策と医療体制の充実	0.4
		2	子育て支援・児童福祉の充実	0
		3	高齢者福祉の充実	0.5
		4	きめ細やかな福祉の充実	0.2
4	郷土を愛し文化を伝え豊かな心を育むまちづくり	1	生涯学習の推進	0
		2	社会教育の充実	0
		3	学校教育の充実	0
		4	文化の振興	△1
		5	スポーツ・レクリエーションの推進	△0.5
5	地域の資源(たから)を生かした多様な産業でつくるにぎわいあるまちづくり	1	農林水産業の振興	0
		2	商工・サービス業の振興	0
		3	雇用の創出と安定、雇用環境の整備	0
		4	観光の推進	△2
		5	地域間交流・国際交流の推進	△1.5
		6	定住と市民交流の促進	1
6	市民と行政が協働するまちづくり	1	市民参画の推進	△1
		2	地域コミュニティの活性化	△0.25
		3	人権の尊重と男女共同参画の推進	0
		4	時代の変化に対応した行政運営体制の構築	0
		5	健全な財政運営の確保	0
		6	情報・通信基盤の整備	△0.33

(6) 外部評価の審議対象施策について

評価点がマイナス1点以下の5施策を対象とする。

- 下水道等の整備・充実、生活排水処理対策の推進
- 文化の振興
- 観光の推進
- 地域間交流・国際交流の推進
- 市民参画の推進

(7) 部会制での審議とスケジュール

1施策当たりの審議時間を確保するため、2つの部会に分かれて、5施策を分担して御審議いただく。

会議	形態	期日	内容
第1回	第一部会	令和3年8月23日	・行政評価の説明
	第二部会	同上	・外部評価施策の説明 ・委員から担当課へのヒアリング
第2回	第一部会	未定	・外部評価の意見のとりまとめ
	第二部会	未定	

※ 外部評価報告書のとりまとめは、書面で実施。

(8) 担当施策について

第一部会	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 下水道等の整備・充実、生活排水処理対策の推進</li><li>○ 市民参画の推進</li></ul>
第二部会	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 文化の振興</li><li>○ 観光の推進</li><li>○ 地域間交流・国際交流の推進</li></ul>



イ 区分

評価（評価指標）：施策の成果を評価する指標

参考（参考指標）：評価には用いないが、把握しておきたい指標

ウ 評価

基本的に評価対象年度（2020年度）の計画に対する実績で評価します（事後評価）。ただし、最新の情報で実績の良し悪しが分かっている場合は、それも加味して評価します（事中評価）。

- ◎：大きく達成
- ：達成、達成と同等
- △：未達成（進捗は認められる）
- ▼：未達成（あまり進捗がない）
- ×：未達成（悪化している）

エ 評価点

難度と評価の組み合わせで算出

	◎	○	△	▼	×
A	3	2	1	0	-1
B	2	1	0	-1	-2
C	1	0	-1	-2	-3

(3) 現状分析（課題認識）を確認

指標の評価結果を受け、担当部長が、どのように市の取組を見直していきたいと考えているかを記載しています。

<p>出水市施策評価シート（評価対象：2020年度）</p> <p>基本方針 1. 人材が育ち、市民が安心して生活するまちづくり</p> <p>計画 13 下水道等の整備・充実、生活排水処理対策の推進</p> <p>主担当部 水産部 評価責任者 水産部長 小原 一郎</p> <p>関連課 下水課、都市計画課</p> <p>関連計画 公共下水道事業計画、特定環境保全公共下水道事業計画</p>		<p>施策の基本方針</p> <p>特選下流の治水や生活排水処理の改善や下水道の整備による治水、下水道及び生活排水処理の健全な実施を図るとともに、施設の適正な維持管理を行うこととする。関係部局との連携による地域の治水対策の推進に努めます。</p>																																																																					
<p>1 事業費、コスト及び効果</p> <p>（単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">2018</th> <th colspan="2">2019</th> <th colspan="2">2020</th> <th colspan="2">2021</th> <th colspan="2">2022</th> </tr> <tr> <th>決算</th> <th>予算</th> <th>決算</th> <th>予算</th> <th>予算</th> <th>予算</th> <th>予算</th> <th>予算</th> <th>予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>711,870</td> <td>668,423</td> <td>641,557</td> <td>657,602</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>経費事業費</td> <td>452,933</td> <td>421,206</td> <td>454,100</td> <td>460,180</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>68,977</td> <td>41,467</td> <td>77,412</td> <td>77,412</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>収入事業費(注)</td> <td>8.5</td> <td>5.8</td> <td>8.6</td> <td>8.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち一般財源</td> <td>478,724</td> <td>488,618</td> <td>512,737</td> <td>521,176</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	2018		2019		2020		2021		2022		決算	予算	決算	予算	予算	予算	予算	予算	予算	事業費	711,870	668,423	641,557	657,602	9	9	9	9	9	経費事業費	452,933	421,206	454,100	460,180						人件費	68,977	41,467	77,412	77,412						収入事業費(注)	8.5	5.8	8.6	8.6						うち一般財源	478,724	488,618	512,737	521,176						<p>4 評価指標（行政改善推進委員会）</p> <p>1. 公共下水道の整備、生活排水処理施設の整備により、排水処理率、下水道等の整備・充実及び生活排水処理対策を確実に実施している。</p>
年度		2018		2019		2020		2021		2022																																																													
	決算	予算	決算	予算	予算	予算	予算	予算	予算																																																														
事業費	711,870	668,423	641,557	657,602	9	9	9	9	9																																																														
経費事業費	452,933	421,206	454,100	460,180																																																																			
人件費	68,977	41,467	77,412	77,412																																																																			
収入事業費(注)	8.5	5.8	8.6	8.6																																																																			
うち一般財源	478,724	488,618	512,737	521,176																																																																			
<p>2 評価指標の状況（各年度の計画を達成した指標数）</p> <p>指標の達成率</p> <p>年度 2018 2019 2020</p> <p>達成 0 0 0</p> <p>達成率 -1.00%</p>	<p>3 施策の方向性</p> <p>進捗率(2020)</p> <p>下水処理率アップや生活排水処理施設の整備による治水、下水道及び生活排水処理の健全な実施を図るとともに、施設の適正な維持管理を行うこととする。関係部局との連携による地域の治水対策の推進に努めます。</p> <p>関係部局との連携による地域の治水対策の推進に努めます。</p>																																																																						
<p>3 現状分析（課題把握）</p> <p>下水処理率アップや生活排水処理施設の整備による治水、下水道及び生活排水処理の健全な実施を図るとともに、施設の適正な維持管理を行うこととする。関係部局との連携による地域の治水対策の推進に努めます。</p> <p>関係部局との連携による地域の治水対策の推進に努めます。</p>	<p>関係部局との連携による地域の治水対策の推進に努めます。</p> <p>関係部局との連携による地域の治水対策の推進に努めます。</p>																																																																						

(4) 事業一覧を確認

当該施策内で実施している事務事業の一覧です。

(5) 審議の方法

指標の成果を上げるため、事務事業をどのように見直すべきか御審議ください。

- 既存事業をどのように見直すべきか（拡大、見直し、縮小、廃止）
- 新しく取り組むべき事務事業はあるか（新設）

4 外部評価施策の説明

(1) 下水道等の整備・充実、生活排水処理対策の推進

(2) 市民参画の推進

出水市施策評価シート（評価対象： 2020 年度）

基本方針	人と自然が将来にわたって共生するまちづくり			<b>施策の基本方針</b> 快適で潤いのある生活環境や清らかな河川や海などの水域を保全するため、下水道及び小型合併処理浄化槽の普及推進を図るとともに、施設の適正な維持管理を行います。 また、雨水排水施設の整備を進め、自然災害による地域の浸水被害の解消に努めます。
施策	13	下水道等の整備・充実、生活排水処理対策の推進		
担当部	水道部	評価責任者	水道部長 小原 一郎	
関連課	下水道課、都市計画課			
関連計画	公共下水道事業計画、特定環境保全公共下水道事業計画			

1 事業数、コスト及び財源

（金額：千円）

年度	2018 決算	2019 決算	2020 予算	2021 予算	2022 計画
事業数			9	9	9
総事業費		721,870	668,433	641,512	657,600
直接事業費		652,893	621,026	564,100	580,188
人件費		68,977	47,407	77,412	77,412
投入職員数(正規)		8.5	5.9	9.6	9.6
うち一般財源		479,704	489,615	512,737	531,175

4 外部評価（行政改革推進委員会）

公共下水道の整備、小型合併処理浄化槽の補助により、引き続き、下水道等の整備・充実及び生活排水処理対策を確実に推進してほしい。
--

2 評価指標の状況（各年度の計画を達成した指標数）

年度	2018	2019	2020
達成	0	0	0
未達成	0	0	2

指標の評価点
-1.00

3 現状分析（課題認識）

水洗化世帯は増加したが、世帯人数の減少等から、汚水処理人口が低下した。また、大雨等により不明水流入が増え、有収率も低下した。今後もこの傾向は続くと思われることから、接続促進や不明水対策を図り、汚水処理人口普及率や有収率を上げる対策が必要である。

今後は、施設設備が更新時期を迎えることから、効率的な改修計画により事業費の平準化を図るとともに、コスト削減と収入改善による経営改善が求められる。

米ノ津地区雨水管理方針については、将来の使用状況を想定し、必要な施設となるよう、関係課等と協議して進める必要がある。

5 施策の方向性

	来年度（2022）	再来年度以降（2023～）
成果の方向性		
コストの方向性		

出水市施策評価シート（評価対象： 2020 年度）

基本方針	市民と行政が協働するまちづくり			施策の基本方針	
施策	61	市民参画の推進			積極的に情報発信を行うことにより、市民、市議会及び市の三者が自治の推進に必要な情報を共有し、連携・協力しながら協働によるまちづくりを進めます。
担当	政策経営部	評価責任者	政策経営部長 富田 忍		
関連課	企画政策課、総務課、くらし安心課				
関連計画					
備考					

1 事業数、コスト及び財源

（金額：千円）

年度	2018 決算	2019 決算	2020 予算	2021 予算	2022 計画
事業数			16	16	16
総事業費		70,887	64,553	75,756	114,028
直接事業費		39,285	32,044	35,680	74,680
人件費		31,602	32,509	40,076	39,348
投入職員数(正規)		3.9	4.0	5.0	4.9
うち一般財源		44,158	44,270	57,693	96,693

4 外部評価（行政改革推進委員会）

病院事業の決算情報が市民に分かりやすいかたちで公表されていない。  
積極的な情報提供をはかる指標が不十分である。  
市民が行政に積極的に参加できるように、情報を積極的に公開し、市民に分かりやすく説明してほしい。また、財務情報等の閲覧・謄写の方法について周知してほしい。  
ホームページ等を通じた情報発信に力を入れることは必要と考えるが、高齢者等それらの情報の取得が難しい市民への対応を考えて欲しい。また、情報の取得が難しい市民の割合を把握すべきではないか。  
アンケートによる意識調査に当たっては、十分費用対効果を検証して欲しい。

2 評価指標の状況（各年度の計画を達成した指標数）

年度	2018	2019	2020
達成	0	0	0
未達成	0	0	2

指標の評価点	-1.00
--------	-------

5 施策の方向性

	来年度（2022）	再来年度以降（2023～）
成果の方向性		
コストの方向性		

3 現状分析（課題認識）

- 自治基本条例を「知っている」人の率は市民の5.0%であり、同条例が目指す、自治の推進や豊かな生活を実感できる出水市の実現や「自分たちのまちは自分たちでつくるという考え」の下での市政への積極的な参画の実現には程遠い状況。
- 市民の積極的な市政参画のためには、市の積極的な情報提供が欠かせないが、「市政に関する情報が分かりやすく提供されていると感じる人は63.3%であり継続的な改善への取組が必要。
- 本施策の成果が低いのは、成果につながる取組が少ないことが要因である。新たな取組に必要な資源は、政策経営部担当施策の中で調整する。